

曾 地 建 第 2 0 9 号
平成 1 5 年 2 月 7 日

国土交通省 近畿地方整備局
木津上流工事事務所長殿

曾爾村長 宇 山 禎 則



淀川水系河川整備計画策定に向けての意見要望

曾爾村は、淀川水系青蓮寺川の上流部に位置し、総面積は4,784haで森林面積は4,126haに村土の87%を占めている。

気候は、内陸性気候を示し、年間平均降水量2,826mmで多雨地帯であります。

こうした状況の下「砂防事業」は本村にとって最も重要な課題であり、今後の「淀川水系河川整備計画策定」については、都市部や直轄河川事業地だけでなく、上流地域の実状も把握されたうえ森林の整備等を考慮した総合的な整備計画を策定し、流域住民が水や自然に親しみ、河川を守り、自然環境を体験出来る河川整備を要望いたします。

